

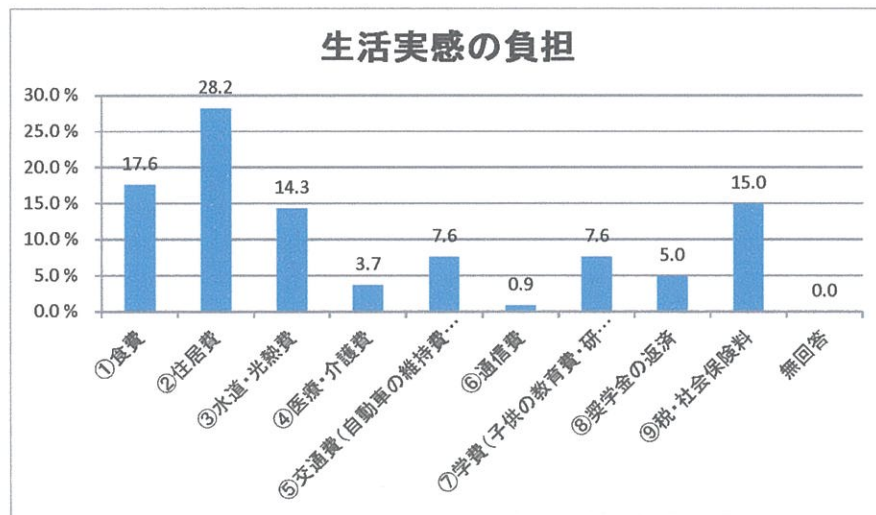
23春闘要求に対する回答は

4月5日開催予定の

団体交渉で示される予定です！！

3月27日（月）11時から本部会議室で事務折衝が行われ、23春闘について4月5日（水）17:30～リハビリ2階会議室にて団体交渉を行うことを改めて確認しました。また、組合から、経営の厳しさを認識しつつも、職員の退職に歯止めをかけるためには①基本給の改善②各種手当の改善（特に住宅手当）③完全週休2日制の実現等が不可欠な事を強調し、私達の切実な要求に応える回答を示すことを要求しました。

23春闘アンケート結果から（22.12実施）



住宅手当の改善は
緊急的な課題です。

生活実感の負担のトップは住居費（アパート代）が断然トップです。住宅手当改善については、組合としても手当の中でも最重要課題として毎年取組んでいます。実現に至っていません。ここ数年退職者のアンケートからも「他と比べて賃金が安いのに住宅手当も5,000円とありえない金額で生活が大変だった」等の声が多数上がっています。退職者に歯止めをかけるためには緊急的に改善が必要です。

<住宅手当要求>

借家・借間している単身者の距離制限をなくし、家賃（月）の2分の1を支給すること、ただし支給の最高限度額は、3万円とすること。

<現行・単身者のみ抜粋>勤務先の近く（2km以内）に借家・借間している単身者 5,000円

中通病院労働組合 ☎833-7937

2022年度組合主催・定年退職者を送る集い開催しました

長い間大変お疲れ様でした！！

「2022年度定年退職者を送る集い」が3月25日（土）イヤタカにて開催されました。今回も参加者を定年退職者と執行部・女性部役員と規模を縮小して行いました。今年は定年退職者13名中8名の方から参加していただきました。本当に長い間、明和会、組合を支えて頂きありがとうございました、心より感謝いたします。集いは、伊藤書記長の司会で進められ最初に高村執行委員長から長年のご奮闘に対するお礼と感謝のあいさつが行われました。続いて、記念品の贈呈が行われ、「退職祝い金」「記念皿」「プリザーブドフラワー」「花束」等が、執行委員、女性部役員から手渡されました。その後、退職される方々



全員からご挨拶を頂き、明和会に就職してからこれまでの、楽しい事、辛い事、大変な時みんなで乗り越えてきた事、仕事や組合活動で頑張った事など、当時の懐かしい思い出を語って頂きました。内容としては「青年部活動や婦人部活動で母親大会に参加した事」「組合旗開きで、中川利三郎さん（当時衆議員）と握手した事」「病院地下会議室での多くの組合員が参加する団体交渉に衝撃を受けた」「激しい交渉のやり取り、遅くなくても誰も帰らずおにぎりを食べながらの交渉」「組合員が交代しながら参加した長時間の指名ストライキ等が懐かしい」「温泉ツアーや大曲花火ツアー等が楽しかった」「組合があったからこそ定年まで働けた」「今後も組合員のために活動を頑張って欲しい」等のお話には、執行部一同身の引き締まる思いと、これからも頑張っていかなければならない。と決意を新たにしました。定年退職者の皆さん、長い間本当にお疲れ様でした。そしてありがとうございました。

お知らせ（慶弔見舞金について）→該当者は組合までご連絡下さい（内線813番）

- ★「小学校入学・中学校入学」「中学校卒業」については、事由発生90日前から申請できます。（金額は5,000円です）
 - ★組合員が、病気等で入院1日以上、休業（インフルエンザ等）4日間以上の場合、入院（1日1,500円）・休業（1日750円）給付金が申請できます。
 - ★結婚祝い金（20,000円）、出産祝い金（10,000円）、銀婚（結婚25年目）祝い金（5,000円）等があります。
- ※コロナ陽性になった場合、5月7日までは、医療機関の受診がなくとも「陽性者登録センター（医師の診断がある）」からの登録完了メールで申請できます。